

電気通信大学 平成16年度シラバス

|         |                  |          |        |
|---------|------------------|----------|--------|
| 授業科目名   | 輪講               |          |        |
| 英文授業科目名 | Seminar          |          |        |
| 開講年度    | 2004年度           | 開講年次     | 4年次    |
| 開講学期    | 7, 8学期           | 開講コース・課程 | 夜間主コース |
| 授業の方法   |                  | 単位数      | 2      |
| 科目区分    | 専門科目-専門共通科目-必修科目 |          |        |
| 開講学科・専攻 | 情報工学科            |          |        |
| 担当教官名   | 各教官              |          |        |
| 居室      |                  |          |        |

|          |            |
|----------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
|          |            |

|  |
|--|
| <b>【主題および達成目標】</b>   |
| <p>主題：英文による専門書あるいは専門分野の論文を読むことでその分野の理解を深め、科学技術文書の読み方を身に付ける。あわせてプレゼンテーション能力を向上させる。</p> <p>達成目標：英語で書かれた科学技術文書を読んで内容を正確に理解し、これをわかりやすく説明できることを目標とする。</p> |

|   |
|---|
| <b>【前もって履修しておくべき科目】</b>                     |
| 研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。 |

|   |
|---|
| <b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>                |
| 研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。 |

|               |
|---------------|
| <b>【教科書等】</b> |
|               |

|   |
|---|
| <b>【授業内容とその進め方】</b>                         |
| 研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。 |

|                                  |
|----------------------------------|
| <b>【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】</b> |
| 指導教官の方針に依る。                      |

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【オフィスアワー：授業相談】

指導教官の方針に依る。

### 【学生へのメッセージ】

英語の文献を読むことは、英語力の向上のよい機会である。不慣れな者ははじめのうちには相当苦勞するので、あらかじめ英文に触れる機会を作って慣れておく方がよいだろう。

輪講という方法は、本来ひとりで読むよりも能率の良い読み方である。自分の担当分についてはよく調べ、わかりやすい説明を心がけよう。これは重要なプレゼンテーションの練習でもある。もちろん担当外の部分もきちんと読むこと。

### 【その他】